

ここは標高が高くて見晴らしも、日当たりもいいから、約8千年前の縄文時代早期には、泉福寺洞窟に変わって拠点になっていたんだ。縄文時代の暮らしは「採集」と「狩猟」が中心だから、縄文人にとって住む場所は大事だったんだらうね。ここでは、狩りに使う石鏃や石槍が大量に見つかっていて、獲物のシカやイノシシ、ヤマドリなんかの骨も出土しているんだ。

洞窟内は生活の場所と埋葬の場所に分かれていて、埋葬の場所からは人骨が27体分も発見されているから、何世代にも渡ってここで生活をしていったんだね。

ここを拠点に、縄文人たちは、菰田洞穴(分布図⑦)や、杉ノ尾洞穴(同①)、天神洞穴(同⑫)まで出掛けていたみたいだよ。約6千年前の縄文時代前期に下本山岩陰に拠点を移してからも、弥生や古墳時代までは使われていたんだ。

### 岩下洞穴



県指定史跡 (1969年指定)  
松瀬町1385-5(分布図④)

ここは相浦川の河口に近くて、約6千年前の縄文時代前期から、約2千年前の弥生時代にかけて使われた遺跡なんだ。

狩りに使う石鏃のほかに、たくさんの土器片や石斧、石皿が出土しているから、縄文時代前期には相浦川下流域の拠点遺跡だったんだらうね。

たくさんの貝がらや魚の骨、シカの角製の釣り針や骨製のモリも出土しているから、魚や貝を採りながら暮らしていたんだらうけど、イノシシの骨も見つかっているから、山へ狩りに行ったり、山の住人と交流したりしていたのかも。

一番上の層からは、弥生時代の石棺墓が見つかった。中には男女2体が埋葬されていたし、まだ発掘されていない石棺墓も確認されているから、弥生時代には、ここに住むところじゃなくて墓地として利用されていたんだ。

### 下本山岩陰



県指定史跡に現在申請中  
下本山町147-4(分布図⑧)

この洞穴は、熊野神社の境内にあるんだけど、神社建設の時に洞穴内の土砂が削られたから、今でも境内で石器が見つかることがあるんだって。

昭和35年に行われた福井洞窟の発掘調査の時に並行してここも調査が行われたんだけど、福井洞窟と同じで報告書が出来ていないから、ここの発掘調査をすることになっているんだよ。

残っている遺物図版には、福井洞窟と同じような石器が載っているから、旧石器時代に使われていた洞穴っていうのは分かっているんだ。

去年、試掘調査をした時に旧石器時代の石器が出土しているから、もしかしたら、国指定史跡になっている福井洞窟や泉福寺洞窟に並ぶ、すごい遺跡かもしれないんだよ。どんなものが発見されるか、報告が楽しみだね。

### 直谷洞穴

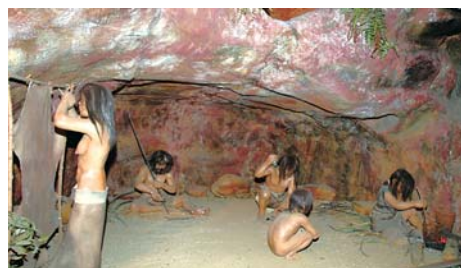


吉井町直谷1068-1(分布図⑩)

九じろう 発掘された遺物を見てみたいんだけど、どこで見られるの？ キューちゃん 島瀬美術センター5階の考古展示室に展示してあるよ。(写真右)

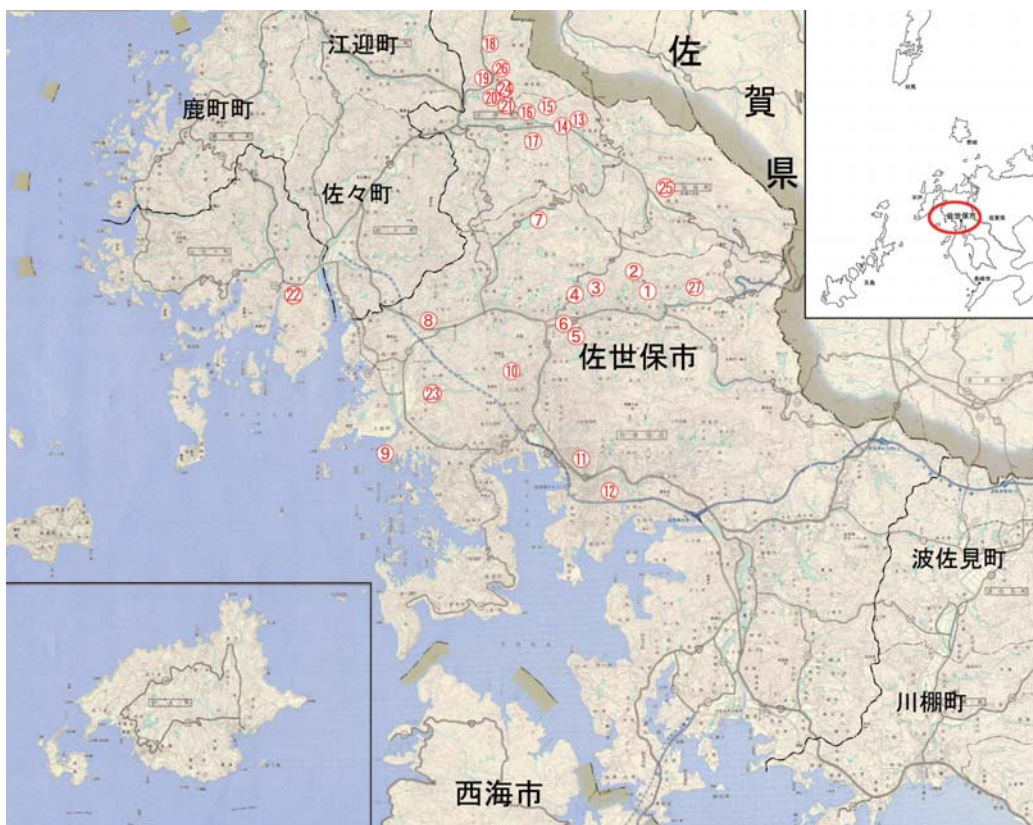
旧石器から縄文、弥生、古墳、中世まで、時代を追って遺物を見ることでできるし、泉福寺洞窟の模型もあるんだ(写真左)。

石を削った小さな道具で、狩りをして、土器を発明して食生活が豊かになって、そして、少しずつ現代社会に近づいていく人類の発達段階が分かって、とっても勉強になったよ。



●お尋ね  
市教育委員会・社会教育課  
(☎0956・24・1111)  
島瀬美術センター  
(☎0956・22・7213)

- ① 杉ノ尾洞穴
- ② 上炭床岩陰
- ③ 池野谷洞穴
- ④ 岩下洞穴
- ⑤ 泉福寺洞窟
- ⑥ 大門洞穴
- ⑦ 菰田洞穴
- ⑧ 下本山岩陰
- ⑨ 牽牛崎洞穴
- ⑩ 中通洞穴
- ⑪ 龍神洞穴
- ⑫ 天神洞穴
- ⑬ 岩谷口第2岩陰
- ⑭ 岩谷口第1岩陰
- ⑮ 中谷洞穴
- ⑯ 長谷洞穴
- ⑰ 橋川内洞穴
- ⑱ 福井洞窟
- ⑲ 直谷洞穴
- ⑳ 不動明王谷岩陰
- ㉑ 牧ノ岳洞穴
- ㉒ 大悲観岩陰
- ㉓ 上直谷岩陰(仮称)
- ㉔ 大古川岩陰



佐世保市内洞穴遺跡分布図

※㉓母ヶ浦洞穴、㉔直谷岩下洞穴、㉕大岩洞穴は遺跡としては未確認。

ここには、4つの洞穴が並んでいるよ。一番下の層からナイフ形石器が見つかったりから、約2万年前の旧石器時代から使われていたんだね。

ここで、今から約1万2千年前の縄文時代草創期に、土器の表面に豆粒のような模様をつけた世界最古級の「豆粒文土器」が作られたんだよ。

土器の出現で、それまでの「焼く・蒸す・燻す」という調理方法に「煮る」が加わり食生活が豊かになって、定住生活を送れるようになったんだ。

縄文時代草創期はここを拠点に定住していたみたいだけど、狩猟活動が盛んになった縄文時代早期には、見晴らしがよく、食物が豊富な岩下洞穴に拠点が移ったんだ。その後、弥生時代後期には墓地になって、平安時代で人の利用は終わったんだ。

### 泉福寺洞窟



国指定史跡 (1986年指定)  
瀬戸越1丁目1571(分布図⑤)

昭和35年のこの遺跡の発掘調査から、佐世保地方の考古学研究が本格的にスタートしたんだね。

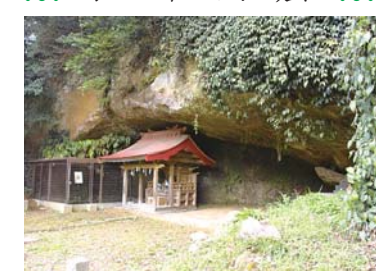
一番下の層から発掘された旧石器は、約3万2千年以前のもので、科学的データもあるんだよ。

ここで発掘された「隆起線文土器」が、泉福寺洞窟で豆粒文土器が発見されるまでは世界で一番古いものだといわれていたんだ。

旧石器人は移動生活を送っていたから洞穴に定住することはないと考えられていたのに、ここでは旧石器時代の遺物が千点以上もまとまって見つかったから、住居として使われていたかもしれないんだ。

過去の発掘調査では報告書が出されていないから、遺跡の詳しい内容が分かっていないんだ。そこで、今、発掘調査と周辺の整備を計画しているんだ。どんな結果ができるか楽しみだね。

### 福井洞窟



国指定史跡 (1978年指定)  
吉井町福井1011(分布図⑩)